

R7_2025 年度彫刻教育実施報告

実 施：小学校 4 年生野外彫刻鑑賞

題 材：野外彫刻鑑賞授業 2025 きみはどうかんじる？彫刻の丘一周コース

目 的：作品への自身の感覚を言葉にして共有することで鑑賞のおもしろさを体験する

対 象：宇部市立小学校 24 校（1 学期 3 校、2 学期 21 校）

年組名：4 年生 51 クラス（1299 名）、引率教諭（75 名）

総時数：各 60 分程度

日 程：6 月 11 日（水）～11 月 28 日（金）※随時

希 望：午前または午後の時間帯で滞在希望を聴取（園内ほか 1 施設のみ見学可）

持 参：探検ボード、鉛筆

資 料：資料／ワークシート、作品ヒント（8 種）

配付／第 30 回展冊子、作品写真、広報物（彫刻展・why 彫刻）、彫刻マップ 3 種

概 要：「ひらめき・みつけて・おしえて」を合言葉に、ワークシートの地図とヒントを手掛かりに子どもたち自身で彫刻を発見し、彫刻に触れることで生まれる感覚を言葉にして共有する鑑賞プログラムを実施。お互いの言葉から作品の印象が変化し形作られていく感覚を経験することを通して作品鑑賞の面白さを体験した。

取 材：宇部日报社



野外彫刻鑑賞の事後授業例

学校①：船木小学校

年組名：4年1組（1クラス18名）

題 材：彫刻を楽しもう／彫刻教育 ※T2 参加

教 科：図画工作（藤井先生）

日 時：1月27日（火）3、4校時

概 要：彫刻カルタを通して地域の人と交流しながら、読み札の言葉が示す彫刻の特徴について感じ方の違いに気づくことを目標に彫刻かるたを実施。作品名・作家名や市内の設置場所などを共有しながら、取り札の中から好きな彫刻を選び好きなポイントや感じたことを紹介するなど楽しく彫刻に親しむことができた。

資 料：配布／第30回作品紹介チラシ 掲示／彫刻マップ（3種）

取 材：宇部日報社



学校②：宇部市立東岐波小学校

年組名：4年生（3クラス87名）

教 科：図画工作（岩下先生）

題材①：わたしと彫刻

題材②：彫刻かるた（講師付き）※T2 参加

概 要：野外彫刻鑑賞の振り返りとして、見学した野外彫刻から好きなものを選び、彫刻をなにかに見立てたり、形を組み合わせたり、自由に空間をイメージしながら彫刻を楽しむ自身を加えた絵を制作していた。その後、3クラス合同で彫刻かるた（講師付き）を実施。まちにある彫刻について知っていることや感じたこと等を楽しみながら共有することができた。

利 用：第30回展ハンドブックなど

備 考：描画の際に、彫刻の写真は困った時の参考とし、記憶の中にあるイメージの彫刻でいいので鑑賞時を思い出しながら思い切って描いてみるよう声掛けをした。

